

Q	A
外国語学部志望です。二次のリスニング対策はどのようにされていますか？	私は主に、ネイティブのYouTubeをシャドーイングしたり手持ちの英長文を音読したりと、声に出す練習をしていました。勿論リスニング問題も解いてはいましたが、自分で口に出して話す練習をすると、聞き取れるスピードが上がったように感じます。(藤本)
人間科学部志望です。2次試験の過去問の復習などはどのようにしていましたか？特に国語と英語についてお聞きしたいです。	国語も英語も、回答例と自分の答えを比較し、どの部分を自分はよく間違えるのか(国語だと漢文が苦手、英語だとこの文法が苦手など)を明確にして、その練習をしたあと、繰り返し解き直すという方法をとっていました。塾や学校の先生に添削してもらうのも良いかと思います。
工学部志望です。塾に通ってないのですが、やはり塾に通わないと厳しいですか？また、英語は比較的得意なのですが、理系科目に苦手意識があります。阪大は2次試験の理系科目の試験の難易度が高いと聞きました。使われてた参考書やおすすめの勉強法があれば教えてください。	塾に通わなくても阪大に合格している人は多いので、それは気にしなくても大丈夫です。二次試験に向けての勉強は、(特に共通テスト以降は、)過去問を解くことをメインとしていました。過去問で分からなかった問題や苦手な分野を、これまで使ってきた参考書(これは1冊完璧にしようと考えているもの)に立ち戻って復習し、苦手分野を無くすように努力するのがよいと思います。(本山)
薬学部志望です。最新の5か年の赤本は買っているのですが、教科別の20か年も買うべきでしょうか？	私が受験勉強で行き詰まったときに心掛けたのは、過去の問題のどれだけの数を目に触れたかよりも、「どれだけの深さで理解を深めて解く道筋を立てられたか」でした。今持ちうる問題を何回解いても“解き方”が自分からは出せず5か年しかないがゆえ覚えてしまった“答え”が回答の支えになってしまう場合には、理解を深めるのが苦手な部分だから特化した問題を増やそうというスタンスです。できない部分が何故うまく成果を出せないかを考え、少ないことが邪魔をしていると感じたら20か年版も購入して取り組みましょう。(常田)
法学部志望です。二次の数学の得点率が悪く苦戦しているのですが、どのように対策していましたか？	私も数学は苦手だったので、「基本を落とさない」という戦略を取っていました。問題集を繰り返し解いて基礎固めをし、過去問演習ではひねった問題、絶対に落とせない問題など、問題の優先順位を見分ける練習もしていました。(片桐)
人間科学部志望の文系です。これから共通テスト対策にシフトするべきだと思うのですが、2次対策が疎かになることが不安です。皆さん直前期でも2次対策行っていましたか？またどんなことをしていましたか？	私の友人が共通テストで取りこぼしてしまい2次試験の勉強に身が入らなかったと言っていました。そのため、ほとんどの力を共通テストに傾けるのがよいと思います。しかし、共通テストと2次試験は完全なる別物だということはあります。2次試験は知識理解の先に生きてくるし、共通テストでは答えは番号でも順序立てて考えることで正解を導いていきます。私は、共通テスト実施から2次試験までの1ヶ月間に記述の要点の突き方を高めていくことを胸に、残った力で2次試験の問題の考え方を触れておくとの自分の理解に繋がっていました。(常田)
工学部です。共テと二次の配点率が違うので勉強の配分をどうしたらいいかを教えて欲しいです。	共通テストの点数が取れないと二次試験での焦りにつながるので、これからの時期は共通テストに重きを置いて勉強してもよいと思います。ただ、二次試験の解き方を忘れるといけませんので、自分は12月は共通テスト9割、二次試験1割で勉強していました。共通テスト、二次試験の得意不得意には個人差があるので、二次試験が苦手ならもう少し二次試験の勉強の割合が多くても良いかもしれません。(本山)
外国語学部を志望しています。世界史の横の流れを掴むのが苦手なのですが、世界史はどのように勉強していましたか？	横の流れを掴むのが苦手だったのでお気持ちがよく分かります。民族の移動や戦争は、関連国や周辺地域との関わりが必然的に現れてくるので、それを辿るようにしていました。また、普段勉強しているときに「このとき別の地方では何が起こってたっけ」ということを定期的に思い出して、知識を定着させるように心がけていました。(藤本)
工学部志望です。2次試験の数学の点数があまり伸びずまだ対策が必要だと考えているのですが、それと同時に共通テスト対策に切り替えていくべきだとも考えています。今からの時期、共通テストと二次試験の対策の割合をどれくらいにしていけばいいのでしょうか？	2つ上の質問で回答させていただきました。(本山)
外国語学部志望です！模試でマークより記述の方が判定と偏差値が低く、これから二次対策もしっかり続けなきゃだなと思っていたのですが、それでも12月から先ほどおっしゃってたように二次一割くらい共テ対策多めで勉強するべきですか？	マーク・二次試験ともに継続はしていました。ただ、二次を一割という数値は自分の中で結果的にそうなっていた割合で、自分が二次試験で使わない教科について記憶を保つために日々取り組んでいました。苦手具合や記憶のもつ時間を考慮して、ご自身の不安がいちばん少ない割合で勉強されるのが良いかと思います。(藤本)
文学部志望です。大問ごとの配点が発表されていませんが、自己採点するときどれくらい点数を取れたかどのように判断しましたか？	自分は、塾や高校の先生に添削してもらっていました。大学側から配点は発表されていませんでしたが、赤本や過去問の問題集では想定として掲載されていたので、それを参考に予想得点も出してはもらっていました。ただ、あくまでも予想にしかならず、確実ではないため、「点数」というよりは、回答例と自分の回答がどれだけ近いのか、また抑えなければならぬポイントはどれくらい抑えられているかという方に重点を置いて、過去問を解いていたように思います。
理学部志望です。アルバイトをしている方はどのくらいいらっしゃるかとその方達がどのくらいの頻度でアルバイトに行っているかをお聞きしたいです。	週に2回ほどしています。理学部は学年が上がるにつれて実験が増え、平日にアルバイトをする時間を取るのが難しくなるので、土日のできるときにアルバイトをするようにしています。
サークルについて質問です！サークルは入学する前から探してましたか？また掛け持ちしてる人はどのくらいいますか？	大学の課外活動には部活とサークルがあり、忙しさがそれぞれ違います。入ったサークル等の忙しさに合わせて、掛け持ちされている方が多いです。また、学部や学年を超えた繋がりができるので、個人的にはどこかに入るのがおすすめです！(片桐)
再び質問失礼します。物理と化学を選択していて重要問題集を解いています。これで2次試験に対応できますか？また、物理が苦手でも共通テストも不安なレベルなんですけど、2次試験の対策が共通テストの対策に直結しますか？	解説を読み込み解き方を自分で立てられたら十分に対応できると思います。ただ、共通テストが不安要素であるということなので、今の時期は共通テスト対策に注力しましょう。共通テストで取りこぼしてしまうとその後の学習に身が入らないので、実力を繋げていくことが大切です。2次試験対策の全てが共通テストで役立つわけではないですが、そこでの順序立てて考える部分は共通テストでも活きてきます。(常田)

外国語学部志望です。リスニングの二次本番の音源は在校生が読むと聞いたことがあるのですが、藤本さんが受験された年はと模試や共通テストと違って、読み方にくせがあるのかが不安です。	在校生が読む噂は聞いたことがないので驚きました。 自分の年は読み方に癖もなかったように思います。 強いて言うなら、聞き取りが苦手な種類の英語を(イギリス・アメリカ・オーストラリアなど)勉強しておくなどすると、より安心かなと思います。(藤本)
人間科学部志望です。学校での演習量が多くなかなか自分の赤本演習まで手が回らないので、学校の演習をしっかりとやるのもよいのでしょうか なかなか計画的にこれまでやってなく、赤本もまだ取り掛かれてないのですが、赤本は共通テスト前でもやり始めた方がよいでしょうか	学校から演習課題が出ているのならそれをしっかり行いましょう。 先生というのは多くの生徒を見てきた「学習させる専門家」の方々です。 まず与えてもらったものは信じて突き進みましょう。 その上で、自分が目指すものに向けて自らを導いてください。 そのために、共通テスト前に2次試験がどんなものかを知っておくことは有効な手でしょう。 できていないことが見えている今から動き始めてみませんか。(常田)
男子受験生です。毎月の生活費はどのぐらい必要ですか？	自分は家賃や光熱費で5~6万、食費で2~3万程度でしょうか。詳しい金額は月により変動するので参考程度ですが...(本山)